

機械器具 58 整形用機械器具
歯科インプラント技工用器材 70757000
一般医療機器

レストアー UCL Aプラスチックスリーブ

【形状・構造及び原理等】*

【形状】

本品には6種類があり、オクルーザルプラグが1本付属されている。

種類
SD 4.2mm (Hexed)
SD 4.2mm (Non-Hexed)
RD 5.0mm (Hexed)
RD 5.0mm (Non-Hexed)
WD 6.0mm (Hexed)
WD 6.0mm (Non-Hexed)



【原理】

インプラントのアバットメント連結部と正確に嵌合する形状を有する本品を、インプラントアナログに装着してワックスを築盛して補綴物を作製することにより、インプラント連結部と正確に適合する形状を補綴物に転写する。

【使用目的又は効果】

本品は、歯科用インプラントの上部構造を作製するために用いる歯科技工用の器具である。

【使用方法等】

【プラスチックスリーブ】

- 作業用模型上のインプラントアナログに本品を装着する。
- ゴールドアバットメントスクリュー、又はチタニウムアバットメントスクリューを本品に貫通させてインプラントアナログに挿入して締結し、本品をインプラントアナログに固定する。
- ワックスアップを行います。必要に応じてラバーホイールで本品の上部をカットしてワックスを築盛し、アンダーカットの部分を除きます。この時、スクリューアクセスホールにワックスが陥入しないように注意する。
- ワックスアップ後、ドライバーでアバットメントスクリューの締結を緩めて撤去し、ワックスアップしたフレームをインプラントアナログから取り外す。
- 通法にしたがって、スプルー植立、埋没、焼却、鋳造します。
- フレームの掘り出し後、鋳造時に出来た微小なバリ等はインプラントアナログに装着する前にラバーホイールで除去する。
- 作業模型上のインプラントアナログにフレームを装着して適合を確認し、通法に従い、フレームを仕上げます。歯肉に直接接触する部分は入念に研磨する。
- 作製したフレームをもとに、補綴物を作製する。

【オクルーザルプラグ】

- 作製した補綴物を口腔内に試適し、インプラントとの適合及び隣在歯や対合歯との接触を確認する。
- アバットメントスクリューを締結して、補綴物をインプラントに固定する。
- 凹状の先端部が咬合面に向くようにオクルーザルプラグを補綴物のスクリューアクセスホールに挿入し、コンポジットが入る余地が残るようにオクルーザルプラグを短縮する。
- アクセスホールの空洞部分をコンポジットで満たし、咬合と外

形を最終調整してコンポジットを研磨する。

【使用方法に関する使用上の注意】

必ずアバットメントのサイズに対応した本品を選択すること。

【使用上の注意】*

【使用注意】

個別の医療機器によらず医療従事者として医療を実施するにあたり既に注意されていると考えられている事項は遵守すること。

（注意事項の内容例）

平成26年10月31日 事務連絡「医療機器の添付文書の記載要領に関するQ&Aについて」別添1

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】*

製造販売業者：白水貿易株式会社

電話番号：06-6396-4400

FAX番号：06-6396-4457

ホームページ：<https://www.hakusui-trading.co.jp/>

製造国：アメリカ合衆国

製造業者：[Keystone Dental, Inc.](http://www.keystone-dental.com)

取扱説明書を必ずご参照ください